

(様式3号)

農業主導型6次産業化整備事業点検評価書(平成22年度分)

地方農政局等名

中国四国農政局

6次産業化法人の名称	設立年月日	代表者名	構成員数
西地食品有限会社	平成7年6月15日	吉永 新八	2名
主たる事務所の住所	徳島県阿南市新野町谷口121	TEL FAX	当該項目については個人情報を 含むため、非公開といたします。

1 事業の実施状況に対する所見

[取組状況について]

西地食品(有)は、すだち、ゆず、生姜等を生産する農業生産法人で、生姜や筍等を活用した加工品(生姜の塩漬け等)を製造することを目的として本事業により農畜産物加工施設を整備し、平成23年4月に施設が完成した。
その後、4月15日から稼働を開始し、計画どおり自社生産の生姜や筍を活用した加工品の製造に取り組んでいる。

[経営状況、事業による変化等について]

平成22年度の稼働実績は無いが、当初計画通り、平成23年4月の稼働から5月下旬まで筍の加工が行われており、目標54tに対し、59tの加工品(筍の水煮)を製造している。
本施設の整備により農畜産物の付加価値化が図られており、所得の向上に寄与していると認められる。

2 成果目標の達成状況に対する所見

項目	所見
(所得の向上に関する目標) 売上高について	本施設の完成が平成23年4月であったため本施設による加工の生産実績は無かったことから目標達成には至らなかったが、既存の加工の取組により目標の99%を達成しており、今後、本施設の本格稼働により目標は達成されるものと見込まれる。
(雇用の創出に関する目標) 雇用の増加	平成22年度の雇用は当初の計画にはなかったが、新たに1名を雇用している。
(地域の活性化に関する目標) [耕作放棄地の活用]	平成22年度は0.4haの耕作放棄地について作付けを行ったことから目標を達成している。

3 施設等の利用状況についての所見

[農畜産物加工施設の利用状況について]

本施設の完成が平成23年4月であったため平成22年度の本施設の利用実績は無い。

4 6次産業化法人と連携法人の取引状況についての所見

該当なし

5 改善措置等に対する所見及び指導内容

(1) 成果目標について

本施設の完成が平成23年4月となったため、本施設による加工品の製造実績が無く、平成22年度は売上高の目標は未達成となっている。
しかしながら、既存の加工の取組により目標売上高の99%を達成しており、本施設の本格稼働により、平成23年度以降の目標は達成されるものと見込まれる。

(2) 施設等の利用状況について

本施設の完成が平成23年4月であったため平成22年度の本施設の利用実績は無い。
なお、稼働開始(4月)から5月下旬までに筍の加工品59tを製造しており、今後とも本施設の利用見込みはあるものと認められる。